



# ClinicalKey<sup>®</sup> Student Japan



これまでなかったオールインワン  
医学部・医学生向けe-ラーニングツール



学生の  
効果的な学習



教員の  
業務効率化



## 3つの特長

- モデルコアカリキュラムに対応した精選問題を収録
- 学習履歴管理で、分野別学習進捗状況の把握が可能
- 定番教科書（電子書籍）へのダイレクトリンク

# 日々の学習・理解度の確認で こんなお悩みはありませんか？

## 教員：

- 問題・テスト作成に時間かかる
- テストの採点に時間がかかる
- 学生の理解度の分析が難しい
- 学生の自己学習の定着が進まない

## 学生：

- 普段の学習の振り返りの方法がわからない
- 自分がどこを苦手に行っているか把握できない
- 効果的な学習ができていない

## ClinicalKey<sup>®</sup> Student Japan

(略称：CKS) は、こんな悩みをお持ちの先生方をサポートします。

### 製品コンセプト

- 効率的に基礎知識を学び、臨床現場でも役立つ応用力を養える  
Computer based learning

### 提供できること

- 臨床教育強化を補完する為に、基礎～臨床医学をつなぐ教育環境整備を支援する
- 基礎学習を効率的に学べる、自己学習の機会を支援する
- 遠隔授業における学習の支援、機会を支援する

# 閲覧可能教科書一覧 (2023年12月時点)



## 教科書と問題集の連携

電子教科書と問題集の連動で、より学習しやすく、問題への理解が進みます。

### Assessment : 問題群

問題 1/1

ヘリンの副作用として最も多いのはどれか。正解は5。

1. 血性症
2. 大腸性腸炎
3. 骨格形成
4. 後発性性
5. けいれん

正解: 5

解説: (質問について解説)  
 ①「血性症」は、薬剤性血便を伴った出血性大腸炎を指す。また、血性症は、薬剤性血便を伴った出血性大腸炎を指す。②「大腸性腸炎」は、薬剤性大腸炎を指す。③「骨格形成」は、薬剤性骨格形成を指す。④「後発性性」は、薬剤性後発性性を指す。⑤「けいれん」は、薬剤性けいれんを指す。ヘリンの副作用として最も多いのは、けいれんである。

関連リンク: [ラング・ダール薬理学 原書8巻 24.4 止血と血栓症](#)



### Foundation : 電子教科書

eReview Foundation

3 主要臓器系に影響を及ぼす薬物 > 24 止血と血栓症

ラング・ダール薬理学

問題を解く >>> (自己学習ガイドを見る)

重要概念  
 この章では、血漿凝固、血小板凝集および血栓溶解の主要特徴を要約する。これらの現象は、止血および血栓症の根拠であり、出血性疾患（例えば血友病）、および、動脈（例えば、血栓性脳梗塞、心筋梗塞）と静脈（例えば、深部静脈血栓症、肺塞栓症）の両方の血栓性疾患の理解への基礎となる。血栓性疾患は患者数が多いため、抗凝薬、抗血小板薬および血栓溶解薬は、特に重要である。

図3.7 H4ムスカリン性受容体の構造

図24.1 動脈の構造における主要なイベント

図24.2 凝縮カスケード：抗凝薬の作用

図24.3 ビタミンKとワルファリン

図24.4 Xa因子によるプロトロンビンの活性化

図24.5 ビタミンKおよびワルファリンのメカニズム

図24.6 ヘリンの作用

図24.7 血小板活性化

図24.8 血小板に対するアスピリンおよびスチログレネルを通知した場合の効果

図24.9 アスピリンにクロピドグレルを添加した場合の効果

## 複数科目を横断的に学習

肉眼解剖学、組織学、発生学、生理学、生化学、薬理学、微生物学、病理学、免疫学、社会医学、臨床医学

### 日本語・英語問題数 (2023年12月時点)

	日本語	英語
肉眼解剖学	11,038	10,670
発生学	1,626	1,471
組織学	1,819	1,755
神経解剖学	2,402	2,146
生理学	1,286	1,243
生化学	1,574	879
微生物学	1,108	142
免疫学	613	599
病理学	1,309	1,221
薬理学	1,247	292
医師国家試験予備試験	1,262	—
国家試験問題	4,360	2
臨床医学 (Davidson, UK の医学部向け問題集)	1,171	1,178
臨床医学 (Swanson, US の総合診療分野問題集)	2,387	2,411
USMLE Step1, 2	—	4,598 (2,727/1,871)

### 各分野別に国内複数大学の教員からなる編集委員会が問題を選定

- 日本において学ぶ必要がある知識・内容を網羅
- 問題の難易度判定
- モデルコアカリキュラム分類の付与

## 掲載問題

- 用語暗記問題 (イラスト・画像)
- 症例問題 (USMLE に対応)
- 医師国家試験、医師国家試験予備試験過去問題
- 過去の試験問題 (大学オリジナル問題も掲載可能)

詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ先



エルゼビア・ジャパン株式会社 ソリューション営業本部

〒106-0044 東京都港区東麻布 1-9-15 東麻布1丁目ビル3階

☎ 03-3589-6372

☒ WEB お問い合わせフォーム: <https://dotcom.staging.webpresence.elsevier.com/ja-jp/products/clinicalkey/clinicalkey-student-japan/contact-us>

WEB サイト: <https://dotcom.staging.webpresence.elsevier.com/ja-jp/products/clinicalkey/clinicalkey-student-japan>